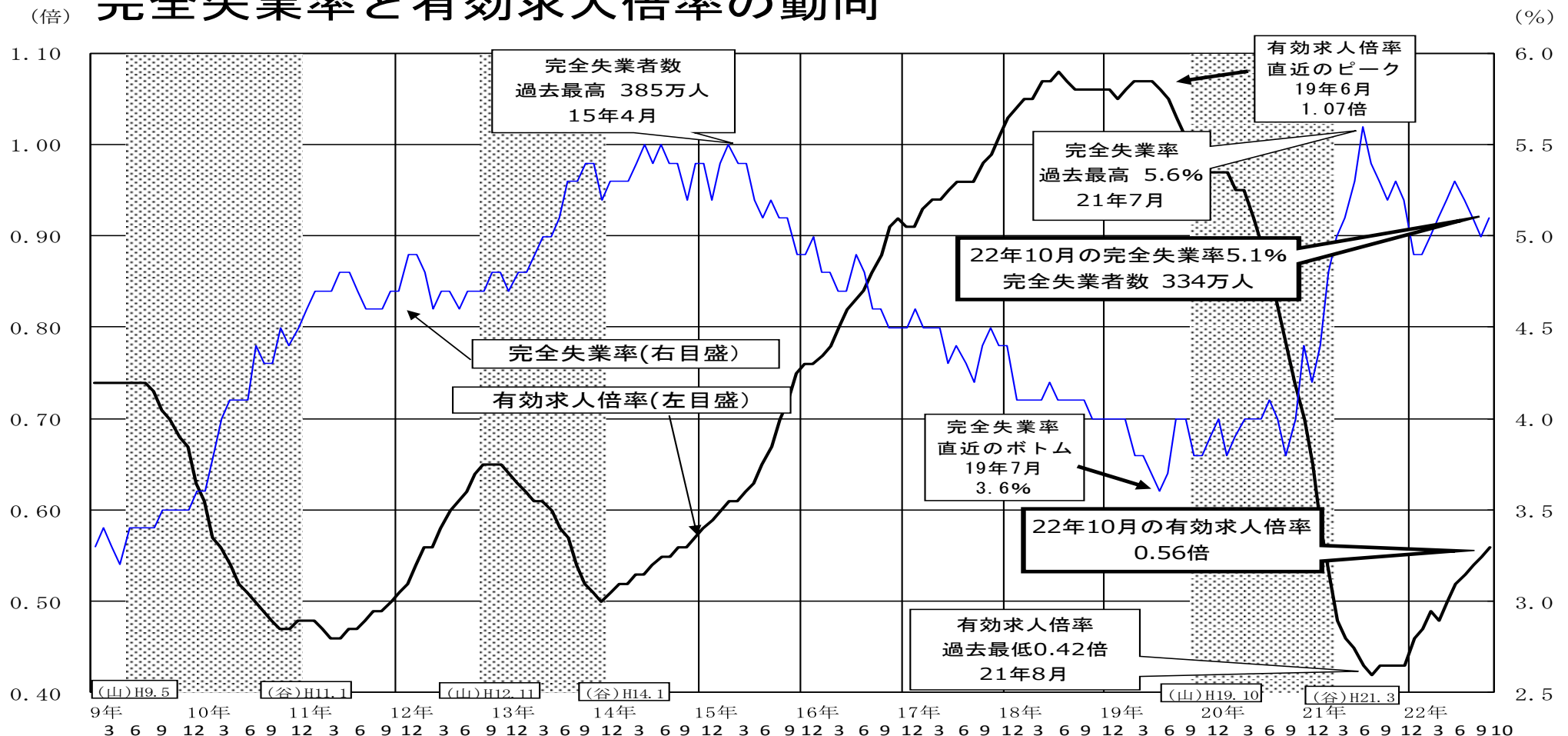


現下の雇用失業情勢 について

現下の雇用失業情勢 —持ち直しの動きが見られるものの、依然として厳しい状況にある—

- 完全失業率は、10月は**5.1%**と前月より**0.1**ポイント悪化。
- 有効求人倍率は、10月は**0.56**倍と前月より**0.01**ポイント改善。
- ハローワークを訪れる**事業主都合離職者**（新規求職者数）は、**前年同月比 23.0%の減少**。
- 日銀短観の雇用人員判断（「過剰」-「不足」）は、9月は過剰感が弱まっている。
（6月→9月 全産業：**+11**→**+7** ※直近のピークは2009年3月の**+23**）
- 10月の雇用保険の受給者数は前年同月比**23.9%**減の**65万人**。

完全失業率と有効求人倍率の動向



(資料出所) 総務省「労働力調査」、厚生労働省「職業安定業務統計」

※シャドー部分は景気後退期、直近の景気の谷は暫定的に設定。